第628号
令和8年11月1日(日)

工団連
KOUDANREN

今月号の紙面
◇令和９年度東京都予算等に対する要望書（重点要望３項目）…… 2面
◇令和９年度国家予算・税制改正等に関する要望活動…… 3面
◇会員団体の活動から…… 4面

◆ 発行所 一般社団法人 東京工業団体連合会 〒104-0061 東京都中央区銀座2-10-18 東京都中小企業会館
電話：03-3546-2525 FAX：03-3546-2853 https：//www.tokyo-koudanren.or.jp（購読料1部200円、年間1200円 会費より徴収）

令和9年度 国・東京都への予算等要望活動

都議会自民党などに要望

東京工業団体連合会は、「令和9年度国ならびに東京都予算等に関する要望」を取りまとめ、東京都議会自民党などに予算等要望活動を行った。



都議会自民党での要望活動の様子

今年度は第１弾として８月26日（木）に都議会自民党、都議会公明党に対して予算要望を行いました。

予算要望には、廣瀬会長、鍵谷副会長、広瀬副会長、皆川副会長と加藤専務理事が出席。

都議会自民党では、新３役紹介の後、ほっち易隆幹事長より挨拶がありました。引き続き廣瀬会長が挨拶に立ち、工団連ならびに会員である地域の工業・産業団体の事業運営へのご支援、ご協力に対する感謝を述べるとともに、厳しい経営環境にある会員企業の実情などを説明したうえで支援の拡充などを求めました。続いて、加藤専務理事より要望事項の説明を行いました。

その後の質疑応答では大田区選出のゆもと良太郎議員から「AX、DX・デジタル化対応」の支援に関して、品川区選出のせりざわ裕次郎議員から「事業継続に必要な電源確保のための発電設備等」「販路開拓につながるような展示会などの企画・実施」の支援に関して質問があり、質疑応答が行われました。また、江東区選出の山﨑一輝議員からは、関係団体との情報共有についてご提案をいただくなど、限られた時間ではあったが、活発な意見交換が行われ、相互の連携強化につながる有意義な場となりました。

令和9年度東京都予算等に対する要望書（重点要望３項目を抜粋して掲載します）

現下の我々中小企業を取り巻く経営環境は、引続くエネルギー価格や原材料費などの高騰に加え、十分な価格転嫁が進まない中でも人手確保のために防衛的な賃上げを迫られるなど、依然として厳しい状況にある。

また、中東情勢の混乱による石油由来製品の供給制約問題、歴史的な円安、日銀の政策金利引き上げに伴う貸出金利の上昇など、企業活動における先行きの不透明感が一層増している。

今年上半期の都内の企業倒産件数は前年同期を上回り、また７月は24％増（東京商工リサーチ調査）となっており、今後も物価高や人件費高騰、金利上昇などを理由とする倒産の増加も懸念される。

さらに、経営資源の乏しい中小企業においては、ＡＸ（ＡＩトランスフォーメーション）は言うに及ばず、ＤＸ・デジタル化対応も十分に進展しておらず、生産性の向上も依然として大きな経営課題となっている。

こうした数々の困難な課題を克服し、都内の中小企業がより活力に満ちて事業を継続・発展していくためには、東京都や国による支援策の継続や拡充が不可欠である。東京都においては、これまでも様々な手厚い支援策を講じていただいているところであるが、東京の活力の源泉、そして我が国産業の中核である都内中小企業の経

営基盤の強化や将来を見据えた成長・発展のため、引き続きの力強い支援を要望いたします。

なお、こうした各種支援策については、これまでも取組んでいただいているところであるが、手続きの一層の簡略化を併せて要望いたします。

（重点要望）

１　現下の重要な経営課題について

（１）中東情勢の影響を受ける中小企業支援について

中東情勢を巡る事態は、依然として予断を許さない状況にあり、多くの中小企業が事業継続に強い不安感を抱いている。

そのため、制度融資の「中東情勢対応クイックつなぎ」融資等や「経営基盤安定化緊急対策事業」の支援期間を延長するなど、より多くの困っている中小企業に支援が着実に行き渡るようにしていただきたい。

あわせて、エネルギーや石油由来原材料の安定供給に向けて、引続き国に対して要請をしていただきたい。

（２）価格転嫁対策について

エネルギー費や原材料費等の高騰に対応し、さらに防衛的賃上げの原資を確保するためには、コスト上昇分の価格転嫁が不可欠である。

しかし、中小企業庁の調査（本年６月公表）では、コスト全体の価格転嫁率は54.2％で、中でも労務費は50.0％に留まっている。また、サプライチェーンの末端にある小規模事業者ほど価格転嫁率は低く（４次請け以上は45.5％）、厳しい状況に置かれている。

ついては、取引適正化に向けた普及啓発や価格交渉等のサポートなどの支援策を継続･充実していただきたい。

（３）事業承継対策について

全国の中小企業における後継者不在率は、緩やかに減少を続けているが（50.8％「2026年版中小企業白書」）、一方で60歳以上の経営者が全体の52.5％を占め（帝国データバンク調査）、その割合は上昇している。

経営者の高齢化などによる廃業は、貴重な高い技術やノウハウが失われるだけではなく、雇用の喪失を招き、東京の産業経済にとって大きな損失となる。

ついては、経営者や関係者への事業承継の契機となるような情報提供から専門家による相談、そして事業承継やＭ＆Ａに係る費用への補助、あわせて事業承継を好機とした成長支援など、経営者が不安なく踏み出せる総合的なサポートを継続・充実していただきたい。

（４）ＡＸ、ＤＸ・デジタル化対応について

現在、中小企業では、ほとんどの業種で恒常的な人手不足状態にあり、それを補完するとともに、ＡＩやデジタル技術を活用した業務の効率化・生産性の向上は喫緊の課題となっている。また、Webによる販売活動やサービス提供など、デジタル技術なくしては、企業活動が成り立ちにくい環境となっている。

しかし、中小企業におけるＡＸ、ＤＸ・デジタル化の進捗状況は、未だ十分なものではなく、デジタル化にも全く取組めていない企業も一定数存在する（15.4％「2026年版中小企業白書」）。

そのため、ＡＸ、ＤＸ・デジタル化のためのソフト・機器等の導入、メンテナンス及び人材育成に係る相談から費用面にわたる一貫した支援を継続・充実していただきたい。

（５）資金繰り支援について

多くの中小企業においては、原材料費やエネルギー価格などの高騰に加え、業績改善が伴わない中での防衛的な賃上げなど、収益が圧迫され苦しい経営環境にさらされている。加えて、政策金利の引上げに伴い、金融機関は新規借入や借換えの金利を引き上げており、設備資金や運転資金の調達など、資金繰りに支障を来す中小企業も少なくない。

一方、人手不足を補うとともに、生産性を向上させるため、ＡＸ、ＤＸ・デジタル化等の成長・発展に向けた取組みなど、新たな資金需要もある。

そのため、公的融資の柱である東京都中小企業制度融資の信用保証料補助の拡充など、中小企業がより負担なく資金調達ができるように支援していただきたい。

（重点要望）

２　ものづくり人材の確保・育成について

生産年齢人口の減少や高齢化が進行する中で中小製造事業者が企業活動を維持・発展させるためには、多様な労働力の確保と定着、そして優秀な人材の育成が極めて重要である。

しかし、経営資源が十分ではない中小企業においては、人材の募集活動や従業員に対するリスキリングなども十分に行えない状況にある。目まぐるしい技術の進展などに対応していくためには、人的資源の拡充は不可欠である。

ついては、以下の支援を要望いたします。

（１）中小製造事業者が女性、高齢者、障害者及び外国人など多様な人材を確保・育成し、その人たちが持つポテンシャルを十分に引出し事業活動ができるよう、雇用環境整備の総合的な支援を継続・拡充していただきたい。

（２）即戦力として期待されるものづくり人材の育成機関である「都立職業能力開発センター」においては、不断に地域の産業特性やニーズを把握し、それに応じたカリキュラム及び最先端設備を導入するなど、人材育成の取組みを引続き強化していただきたい。

（３）ものづくり産業を支える人材を将来にわたり継続的に輩出するためには、次世代を担う子ども・若者がものづくりに興味・関心を持てるような機会の提供が重要である。

また、子どもの進路選択に大きな影響力を持つ保護者にも、ものづくりの重要性を理解してもらう必要があるため、保護者も対象に加えたイベントなど様々な機会を通じて、情報発信や体験機会の提供等に努めていただきたい。

（重点要望）

３　防災等危機管理対応について

中小製造事業者が都内で操業するためには、工場と地域住民が安全・安心して共生できる環境の整備が重要である。首都直下地震への備えや、工場･事務所の不燃化･耐震化及び近年急増している集中豪雨などへの対策が不可欠である。また、令和７年のランサムウェア被害の63％は中小企業であり（警察庁「令和７年におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について」）、サプライチェーン全体として情報セキュリティ対策の強化が一層重要となっている。

ついては、以下の支援を要望いたします。

（１）工場等の建築物の不燃化・耐震化や地震対策、集中豪雨対策などに係る助成及び長期低利融資等の支援を継続・拡充していただきたい。

（２）事業継続に必要な電源確保のため、自家発電設備、蓄電池等の設備導入やその更新に対して支援していただきたい。

（３）資金や人材など経営資源が限られた中小企業であっても、十分な情報セキュリティ対策ができるよう普及啓発から相談、安全対策経費など包括的な支援を継続していただきたい。

◇

中小企業を取り巻く経済環境が大きく変化する中、会員団体及び会員企業の声を踏まえ、特に重要度の高い事項を重点要望として取りまとめました。

今後も工団連は、東京都との連携を図りながら、中小企業・小規模事業者が持続的に発展できる環境整備に向けて、要望活動を積極的に推進してまいります。

～自民党都連へ令和9年度国家予算・税制改正等に関する5項目の要望書を提出～



自民党都連での要望活動の様子

令和８年10月２日（金）自由民主党本部にて東京都支部連合会（自民党都連）への要望活動を行いました。工団連からは、廣瀬会長、片平副会長、鍵谷副会長、広瀬副会長、皆川副会長と加藤専務理事が出席し、自民党都連からは井上信治会長、平将明政調会長をはじめとする多数の国会議員が出席のもと、中小製造業が直面する厳しい経営環境の打開に向けた意見交換が行われました。

冒頭の挨拶において、廣瀬会長は日頃の支援に深謝しつつ、原材料費や人件費の高騰、価格転嫁の課題、中東情勢の影響など中小企業の厳しい現状を強調しました。その上で「企業の事業継続と地域経済の活性化に向け、中小企業の稼ぐ力を高める経済支援や税制改正が不可欠である」と訴え、さらなる支援を求めました。続いて加藤専務理事より、会員企業の意見を取りまとめた全５項目の要望項目について詳細な説明がなされました。

【要望５項目の骨子】

１．現下の重要な経営課題について：中東情勢によるコスト高への金融支援など、労務費を含む「価格転嫁」の環境整備、事業承継税制の恒久化と不適切Ｍ＆Ａ事業者への規制・指導強化、ＤＸ・省力化投資補助金の拡充、金利上昇に対応する資金繰り支援。

２．ものづくり人材の確保・育成について：多様な人材の確保支援および現場のＯＪＴ・技能研修に伴う生産能力低下への補填、補助金申請手続きの簡略化。

３．防災等危機管理対応について：激甚災害・不燃化対策支援と、サプライチェーン防衛のためのサイバーセキュリティ対策拡充。

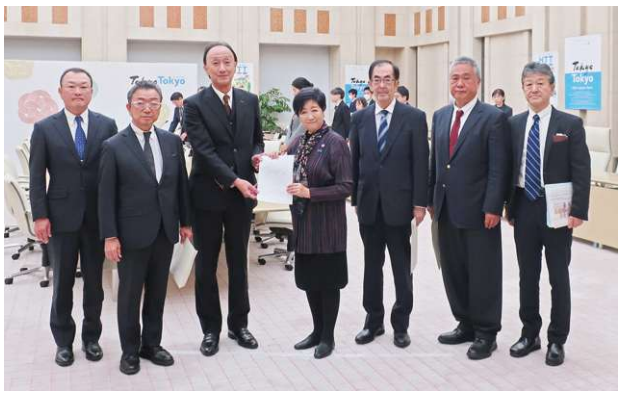
４．中小企業の販路開拓について：展示会開催支援、海外進出時の通関・ハンズオン支援、貿易保険制度の使いやすさ向上。

５．中小製造業の立地競争力の強化について：都市計画における準工業・工業地域の存続と、近隣住民との共生に向けた防音対策等の改修支援。

質疑応答では、不適切Ｍ＆Ａ事業者への厳格な対応や業界ルールのあり方、海外取引における代金回収リスクへの支援、サイバー攻撃への備えなどについて活発かつ建設的な意見交換が行われました。

令和９年度
東京都知事に対する予算等要望活動について

今年度も工団連では、令和８年11月25日（水）小池都知事に対する要望活動を実施します。会員団体・会員企業の要望を届け、中小企業の振興と地域産業の発展に向けた施策の充実を求めてまいります。



昨年の要望活動の様子

令和8年度工団連行事・会議開催予定

今後の各会議の日程は以下のとおりです。ご承知おきくださいますよう、よろしくお願いいたします。

●令和８年度第４回正副会長会議
日時：令和８年12月３日（木）16時～
場所：工団連事務所

●令和８年度第３回参与会
日時：令和８年12月10日（木）15時30分～
場所：東京都中小企業会館８階会議室

●令和８年度工団連会長表彰・新年賀詞交歓会
日時：令和９年１月21日（木）14時～
場所：銀座ブロッサム中央会館７階



第2回参与会

第2回TOPセミナー（経営層向け）令和9年2月開催予定

今話題の「ＡＩエージェント」について経営者の視点でわかりやすく解説します。実演シナリオのライブ実演で「ＡＩに任せられる仕事」をご覧いただきます。

詳細につきましては、決まり次第ご案内いたします。

会員団体の活動から　（一社）東京都江東産業連盟 ／（一社）大森工場協会

「声と言葉の力 金星コミュニケーション」を学ぶ講演会を開催

９月11日（金）、江東区産業会館において、（一社）東京都江東産業連盟と東京工業団体連合会の共催で講師に元ＮＨＫ大相撲キャスターで株式会社ちゃんこえ代表取締役の田中知子氏を迎え、「大相撲から学ぶ 初対面の相手と信頼関係を築くコミュニケーションメソッド」をテーマに顧客対応や組織開発、人材育成などに役立つ講演会を開催した。

田中氏は、リクルート社の営業時代に１万件を超える飛び込み営業から初対面で好かれる“マインドセット”と“コミュニケーション術”を確立された。その後31歳でアナウンサーへ転身し、ＮＨＫ青森を経て、ＮＨＫ全国放送では大相撲取材を担当し、多くの力士との対話を通じて培ったコミュニケーション術から得た人との信頼関係を築くための実践的な考え方を講演している。

本講演では、「声は人なり宝なり」という考えのもと、自分の声を肯定的に受け止めることの大切さや、円滑な人間関係を築くためのポイントについて分かりやすく解説。「この人と気が合うと思って話す」「沈黙を恐れない」「聞き上手は横綱相撲」など、日常や職場ですぐに実践できる内容が示された。会話では直線的な発話では相手に真意は伝わらない。半円を投げかけるように発話する、すなわち声の虹の架け橋が信頼関係につながると講話し、



講演会の様子

参加者は熱心に耳を傾けた。

また、「発する言葉が未来をつくる」というメッセージは多くの共感を呼び、職場におけるコミュニケーションの活性化や、人材育成につながる貴重なヒントを得る機会となった。会場は終始和やかな雰囲気に包まれ、声と言葉の持つ力を改めて実感する有意義な講演会となった。

高知県先進企業視察と高知県工業会との交流を実施



視察の様子

（一社）大森工場協会では９月４日（金）から５日（土）にかけて、「高知県先進工場視察及び（一社）高知県工業会との意見交換会」を実施した。会員企業が直面する人材確保や技術継承、情報発信力強化などの課題解決に向け、高知県内の先進企業を訪問するとともに、高知県工業会との交流を通じて地域間連携の可能性について意見交換を行った。

今回の視察を通じて、企業の魅力発信、人材育成、ＤＸ活用、共同受注体制の構築など、多くの先進事例に触れることができた。また、高知県工業会との新たなネットワークが形成され、地域を越えた相互交流の基盤づくりにもつながった。今後は、視察で得られた知見を報告会や会報等を通じて会員企業へ還元するとともに、相互視察や交流事業の実施を通じて、ものづくり産業のさらなる発展と地域経済の活性化につながることが期待される。

東京都中小企業振興公社より「ビジネスチャンス・ナビ」活用のご案内

「ビジネスチャンス･ナビ」（以下「チャンスナビ」といいます。）は、東京都中小企業振興公社（以下「公社」といいます。）が運営する、官民の入札･調達情報を一元的に集約したビジネスマッチングサイトです。ご登録やご利用は全て無料で、全国の事業者約５万６千件のご登録をいただいています。

新たな顧客や取引先を獲得すること、そして自社に合った効率的な仕入先等の確保は、中小企業にとって重要な課題となっています。

チャンスナビは、オフィスや自宅のパソコン・スマートフォンから、外注先の開拓や受注機会の情報収集ができます。新たな営業ツールとして、ぜひご活用ください。

【主な機能】

１．電子入札サービス機能

東京都の38の外郭団体等が、様々な電子入札案件を掲載しており、チャンスナビを通じて、入札に参加することができます。年間の案件数は五千件を超え、活用の幅が広がっています。

２．民間企業のビジネスマッチング機能

企業の業種や規模を問わず、物品の調達や新たな技術を求める際に、チャンスナビに発注案件として掲載することができます。

また、中長期的なビジネスパートナーの開拓なども案件として掲載できます。

これらの案件に対して、概算見積の提出や技術提案といった受注エントリーも可能です。

ものづくりに関する発注案件も数多く掲載されておりますので、受注機会拡大のツールとしてご活用ください。

〈民間発注案件掲載例〉

- 脈波センサーにかかる基板製造ができる企業の募集
- 金網・金属加工パートナー募集（小ロット・多品種）
- 福祉機器の樹脂カバーの作成

このほかにも、国、東京都及び都内区市町村等の入札情報を一元的に閲覧したり、登録企業情報の検索や自社商品情報を掲載したりすることも可能です。

３．電子契約機能

発注案件を掲載した事業者と、受注エントリーした事業者とで当サイトが提供する電子契約サービスを無料で利用することができます。電子契約は、契約書の製本や郵送などの作業、印紙税や契約書の郵送・保管費用などが不要となるため、契約業務の効率化やコストの削減につながります。

商談成立前でもご利用いただけますので、秘密保持契約の締結などにぜひご利用ください。

４．代理店募集機能

自社商品情報を登録すると、商品のＰＲができるほか、ご希望の場合は販売代理店を募集することができます。（販売代理店募集中の案件は、探しやすいように、タグが付いて表示されます。）

販売網の拡大など、ビジネスチャンスが広がります。

５．おすすめ案件通知機能

多忙な中、こまめに掲載案件をチェックするのが難しいという方のために、『おすすめ案件通知機能』という便利な機能を用意しています。

あらかじめ自社に関連するキーワードや業種等を設定いただくと、該当する案件が掲載された際に、マイページ上に表示されます。さらに、メールでの通知を設定すると便利です。

【充実したフォロー体制】

発注コーディネータや全国ネットワークサポーターと呼ばれる公社の委嘱者が、発注案件の掲載からニーズに沿ったマッチング先のご紹介まで、円滑な商談をサポートします。

発注コーディネータを首都圏に13名、全国ネットワークサポーターは全国の各地方に計７名配置しており、都道府県をまたいだマッチングについても支援しています。

また、チャンスナビでのマッチング事例を「登録企業クローズアップサイト」にて紹介しています。動画で紹介している事例もありますので、あわせてご覧ください。

https://www.tokyo-kosha.or.jp/chancenavi/

【利用企業の声】

○焼肉店内の煙やベタつきに悩み、ナビで出会えたダクト専門店に相談。高額工事を回避して無事改修でき、店舗環境の改善はもちろん社員のモチベーションも上がり満足しています。

○特許取得した技術を活用したオリジナルバッグのデザインと製造の協力先がみつかり感謝しています。試作と改良を繰り返し、現在は生産に向けてクラウドファンディングを実施中です。

○フルーツチョコレートに使用する果実の仕入れ先がなかなか見つからずに困っていたところ、発注コーディネータやネットワークサポーターの支援により、地方の農園から珍しい果実を仕入れることができ、大変助かりました。

◆ユーザー登録・ログインもこちらから
https://www.chancenavi.jp/bcn/

◆お問い合わせ
ビジネスチャンス・ナビ運営事務局
電話：0570-009-777
メール：sme-webmaster@chancenavi.jp

◆東京都中小企業振興公社の事業はこちら
https://www.tokyo-kosha.or.jp/

第30回いたばし産業見本市 今年も３日間開催!!



板橋区は都内有数の工業集積地であり、光学・精密機器産業や印刷・製本産業をはじめ、優れた技術を有する多くの企業が集積しています。

第30回を迎える今年のいたばし産業見本市は、「つながりが、未来へのかけ橋となる」をコンセプトに開催します。企業・研究機関・教育機関・スタートアップ・クリエイターなど約100の企業・団体が集結し、業界や世代を超えた出会いから、新たな発想やイノベーションが生まれる場を創出します。

ビジネスデーでは、企業展示に加え、有識者による講演や企業・研究機関によるステージイベント、特別展示を実施。新たな事業創出や共創のヒントとなる多彩な企画をご用意しています。

また、パブリックデーでは、未来を担う子どもたちを対象に、ものづくりや科学、仕事の魅力を体験できる約50の体験型ワークショップを実施。親子で楽しみながら学べる企画を多数ご用意しています。ぜひご来場ください。

◆会期　令和８年11月５日（木）６日（金）10時～17時／７日（土）12時～16時

◆会場　植村記念加賀スポーツセンター（東京都板橋区加賀１-10-５）

◆入場料　無料

◆特別展示（一部紹介）

ＩＴＡＢＡＳＨＩ　ＱＵＡＬＩＴＹ展示～板橋から広がる技術と未来～

子どもたちを応援する地域企業の優れた技術や製品を紹介します。板橋から世界へ羽ばたく企業の最先端技術やものづくりの魅力を、実物展示も交えながら発信します。

◆ビジネスの可能性を広げるステージプログラム

（一部紹介）

①特別講演

「世界標準の経営理論」で考える人材、組織、ＤＸ戦略

講師：入山　章栄氏（早稲田大学大学院経営管理研究科早稲田大学ビジネススクール教授）

②パネルディスカッション

社会貢献が生み出す、未来の人材と企業価値～企業と地域で創る、持続可能な循環～

ファシリテーター：中室　牧子氏（慶応義塾大学教授）

パネリスト：甚野　健　氏（株式会社ライト製作所　総務部ＧＭ）

高林　格　氏（理研計器株式会社　人事総務部部長）

◆出展企業の一覧や来場事前登録、各種プログラムのお申し込みなど、詳しくは「いたばし産業見本市ＨＰ（https://itabashi-industrial-tradefair.com/）」をご確認ください。

◆お問合せ　いたばし産業見本市実行委員会事務局（板橋区産業振興課内）

電話　03-3579-2193

Ｅメール　sg-senryaku@city.itabashi.tokyo.jp

600社を超える中小企業、スタートアップ・ベンチャー企業が出展【産業交流展2026】開催

本展は、今年で29回目を迎える国内最大級の総合展示会です。ＩＴ・ＡＩ・ＤＸ、環境・エネルギー・ＧＸ、ヘルスケア・医療・福祉、ものづくりの各ゾーンを中心に、全国各地から選りすぐりの企業が出展する「全国ゾーン」、新たな企業やサービスに出会える「スタートアップ・ベンチャーゾーン」など、多様な企業・団体が出展します。

さらに、主催者企画として、「宇宙関連ゾーン」「フィジカルＡＩ・ロボティクスゾーン」「体験型展示ゾーン」など、成長産業や先端技術を体感できるゾーンのほか、全国の駅弁やご当地パン、手土産にも最適なスイーツが集まる「ご当地グルメ・名産品ゾーン」も用意しています。

来場登録や出展者・講演者などの最新情報は、公式ウェブサイト（https://www.sangyo-koryuten.tokyo/）をご覧ください。皆様のご来場をお待ちしております。

◆会期　11月11日（水）～13日（金）午前10時～午後５時
※最終日のみ午後４時閉場予定

◆会場　東京ビッグサイト西展示棟１・２ホール、アトリウム※オンライン展の開催はございません。



産業交流展2025

◆入場料　無料（要登録）

◆その他のエリア　企業支援・Ｘ（クロス）オーバーゾーン、東京ビジネスフロンティア、都産技研テクノネットワークゾーン等

◆同時開催イベント　東京都ベンチャー技術大賞表彰式、東京都経営革新優秀賞表彰式、東京カイシャハッケンツアー等

◆主催　産業交流展実行委員会

◆お問い合わせ　産業交流展2026運営事務局
（電話:03-6416-9603、メール：info@sangyo-koryuten.tokyo）

第28回産業ときめきフェア in EDOGAWA　開催のご案内!

ものづくりを中心とした地域産業の魅力を、「見て、触れて、体験できる」産業交流イベント「産業ときめきフェア」を開催いたします。本フェアには、最先端の機械やロボット、ＩＴ技術から、暮らしを彩る製品・伝統工芸にいたるまで、多彩な企業・団体が出展いたします。

新たな分野との出会いや情報交換、協業のヒントを見つける場として、ぜひご来場ください。

◆日　時　11月20日（金）午前10時～午後５時
　　21日（土）午前10時～午後４時
◆会　場　タワーホール船堀（江戸川区船堀４－１－１）
◆入場料　無料（ＨＰ）https://sangyoutokimeki.jp/
◆主　催　産業ときめきフェア実行委員会、江戸川区


前回の会場の様子

◆後　援　経済産業省関東経済産業局、（公財）東京都中小企業振興公社、(地独）東京都立産業技術研究センター、東京都教育委員会、㈱日刊工業新聞社、日本弁理士会関東会
◆問合せ先　産業ときめきフェア実行委員会事務局
（江戸川区産業振興課産業係）
（電話）03-5662-0523

多摩地域の技術と活力が集結！ 第23回 たま工業交流展開催のご案内


前回の会場の様子

今年度も多摩地域最大級の工業系展示会「たま工業交流展」を開催いたします。

本展は、多摩地域を中心としたモノづくり企業やＩＴ・ソフトウェア開発企業が一堂に会し、自社の持つ優れた製品・技術を広く発信する場として、毎年大変ご好評をいただいております。

今年度も、高度な精密加工から環境対応技術、ＤＸ推進ソリューションまで、多種多様な出展者が揃いました。皆様におかれましても、新たなビジネスパートナーの開拓、最新技術の情報収集、あるいは自社課題を解決するためのオープンイノベーションのきっかけ作りとして、絶好の機会かと存じます。

また、当日は出展企業との個別商談だけでなく、業界の最新動向を学べるセミナーや、旬のテーマ等も交えたセミナーも同時開催いたします。業種の垣根を越えた活発な交流を通じて、皆様の事業発展の一助となれば幸いです。

◆開催概要
◆日時　2027年２月18日（木）、19日（金）両日ともに10時～16時
◆会場　東京たま未来メッセ（ＪＲ八王子駅　徒歩５分　京王八王子駅　徒歩２分）
◆入場料　無料（公式ホームページより事前来場登録をお願いいたします）
◆公式ＨＰ　https://tama-kogyo-koryuten.jp/

皆様のご来場を、事務局ならびに出展者一同、心よりお待ち申し上げております。

東京ビッグサイトイベント案内（令和8年11月～12月）

TOKYO BIG SIGHT

※今回はものづくりに関連するイベントと情報・機器関連イベントも掲載しています。
※スケジュールは変更になる場合がございます。また、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止になる場合もありますので必ずHP等でご確認下さい。
東京ビックサイトイベントウェイブサイト：http://www.bigsight.jp/event/

会　期	来場区分	イベント名	主催者	問合せ先
11/11（水）～11/13（金）	商談	産業交流展2026	産業交流展実行委員会	03-6416-9603
12/16（水）～12/17（木）	商談	AI-PAX2026冬　第4回 AIの実践的な活用展	Eight（Sansan株式会社）	*
12/16（水）～12/17（木）	商談	AI-SEM2026冬　第1回 製造AX導入・推進展	Eight（Sansan株式会社）	*
12/16（水）～12/18（金）	商談	CONVERTECH　新機能性材料展	加工技術研究会/JTBコミュニケーションデザイン	03-5657-0761
12/16（水）～12/18（金）	商談	第21回再生可能エネルギー世界展示会＆フォーラム	再生可能エネルギー協議会	03-5297-8855
12/16（水）～12/18（金）	商談	東京ケアウィーク'26	ブティックス株式会社	03-6303-9801

令和8年度 女性の活躍推進に向けた職場環境改善プロジェクト

東京都 公益財団法人 東京しごと財団 女性活躍の輪 Women in Action



女性の活躍推進に向けた職場環境改善プロジェクト







女性が活躍できる職場環境の改善を推進した企業に対して奨励金を交付します

最大180万円 専門家派遣



対象者 都内中小企業等

女性が活躍できる職場づくりに取り組みませんか？

女性が活躍できる職場環境の整備により企業の魅力が向上し、「人材確保」に繋がり、職場環境の改善によって従業員の「定着」を促進します。

プロジェクトを通じた3つの支援

奨励金
- ① 女性活躍情報公開促進奨励金 20万円
- ② 女性の活躍推進に向けた職場環境改善奨励金 最大180万円

専門家支援・派遣
働く女性が活躍できる職場づくりを専門家がサポート 無料

セミナー・相談会
- 企業、人事担当者向け：女性活躍に必要な人事・賃金制度等に関するセミナー
- 働く女性向け：キャリア形成等に関する集合型セミナー・相談会 無料

申請受付期間：令和8年6月15日(月)～令和9年3月31日(水)まで

お問い合わせ・お申込みはこちらから
女性の活躍推進に向けた職場環境改善プロジェクト 事務局
03-6744-6539 受付時間 平日 9:00～17:00（土日・祝日・年末年始を除く）
女性の活躍推進プロジェクト 検索
https://jyokatsu-project.jp

令和8年度 団体連携型DX人材育成推進事業

東京都中小企業団体中央会では、東京都の補助金事業である団体連携型DX人材育成推進事業を実施しています。
本事業は、団体等が行うDX人材の育成に関する講習会に対し、対象経費の一部を助成する事業です。

講習会1回あたり 最大25万円
100万円を上限で助成
助成率／助成対象経費の3分の2以内（千円未満切り捨て）

東京都中小企業団体中央会
https://www.tokyochuokai.or.jp

事業の内容

- 助成金額：講習会1回あたり25万円（上限100万円）
- 助成率：対象経費の3分の2以内（千円未満切り捨て）
- 対象経費：講師謝金、資料費、印刷費、郵送費、会場借上げ費
- 実施時期：令和8年4月1日から令和9年2月20日まで

お申し込み・お問い合せ先

東京都中小企業団体中央会　労働課
電話 03-3542-0388（直通）
FAX 03-3545-2190
〒104-0061 東京都中央区銀座二丁目10番18号 東京都中小企業会館内

要綱・要領や申請書様式はホームページからダウンロードできます。
https://www.tokyochuokai.or.jp/sienseido/jyoseijigyou/dxzinzai.html